競技・ハンディキャップ委員会議事録

競技・ハンディキャップ委員長　岡田　孝之

日　時：令和5年12月10日　14：40～16:00

①　2024年　競技当番表について報告

②　レディース杯開催について

→前回継続審議となっていたレディース杯開催について

■⇒参加人数も含め、女性会員がどれだけ興味をもっているのかを計る為に
年2回くらいのオープンコンペ形式で開催をしてみる。
開催時期に関してはクラブ側で検討。

③　競技予約方法について

→前回継続審議となっていた競技予約方法について

【◎決定事項】

➔予約は1組・1名～4名までとし、同伴者の名前の登録が必要。
1回の電話では代表者1人分の予約のみとする。
予約者が予約人数に限らずAクラス・Bクラスそれぞれ複数枠予約を
することは不可。それぞれの予約が必要。
令和6年1月2日（火）『新年杯』予約分より変更。
※対象競技：月例杯・平日杯・新年杯・春分の日杯・秋分の日杯・開場記念杯

④　東コース7H　ペナルティエリアについて

→前回継続審議となっていた東コース7Hペナルティエリアについて

【◎決定事項】

➔研修会と今回の競技委員会での討議の結果、東コース7Hのレッドペナルティエリア
を以下の位置に変更とし、ドロップエリアは設けないものとする。(以下の写真参照)
令和6年1月2日（火）『新年杯』より変更。

⑤　アンダーハンディキャップでのマッチプレー競技について

→古賀委員よりアンダーハンディキャップでのマッチプレー競技を理事長杯で
開催してみてはどうかとのお話があった。
⇒現在のゴルフ競技はストロークプレーが主流というのと、ハンディの設定の
仕方が不明確であること、スケジュール的にも厳しいとの意見があった。

■⇒理事長杯やシニア選手権のマッチプレーも今後検討の余地はあるが、現時点では
現状のまま競技を行うこととなった。

【東７番　レッドペナルティエリア変更写真】